

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-10

5-Ⅱ-10

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	本土側の関連団体との連携
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	10 本土側の佐渡金銀山 関連団体等との連携	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R6	関連団体	県文化課、佐渡市観光振興課、佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会、佐渡を世界遺産にする首都圏の会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山の世界遺産ブランドを活用し、本土側の関連自治体、団体等との連携・協働を図り、広域的な情報発信を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本土側のかつての「金の道」に関連する自治体や団体等との広域的な連携・協力体制を築き、相互交流の促進や県内外への情報発信を推進する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本土側の民間支援団体等との意見交換や協議の場を年1回設定し、連携・協力体制を維持する。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「新潟産直市」や「金の道ウォーク」をはじめ、新潟県内や首都圏で行われる各種イベントにおいて、本土側の関連団体と連携してイベントを実施した。 		
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本土側の関連団体等との連携を図る機会として、「新潟産直市」や「金の道ウォーク」をはじめ、新潟県内や首都圏で行われる各種イベントを活用する。 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「御金荷の道」の実施や、「新潟ふるさと村」でのPR活動、「こどもサミット」のオンライン配信を行った。 ● マスメディアでの情報発信や広報誌の発行など、県内や首都圏での啓発活動を実施した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本土側の関連団体の連携を促進し、各種活動などを相互に情報発信していく体制を築く必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本土側の民間支援団体・民間企業・関連自治体などとの意見交換や協議の場を引き続き設ける。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 本土側の民間支援団体等との意見交換や協議の場を年1回設定し、連携・協力体制を維持できていることから、B評価とする。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。